殿

トランス盤用故障表示器　ＲＴ－１１０

ＤＣ２４Ｖ仕様　　Ａ／Ｂタイプ

取　扱　説　明　書

平成　１７年　２　月　３　日

タケモトデンキ株式会社

承　認	確　認	作　成
計測設 '05.02.3 松本悟	計測設 '05.02.3 今堀	計測設 '05.02.3 小西郁

ＴＫ－１０１１０△

改訂履歴

日付	改訂歴	改訂者	改訂内容
2003/5/30		今堀	初版
2003/7/11	⚠	今堀	製品型式変更。型式末尾２４→２
2005/2/3	⚠	小西	【12】内部回路図　　110V→24V に修正

取扱説明書

【1】概要

本表示器はトランス盤からの故障信号（ＤＣ２４Ｖ）によりパネル面のＬＥＤランプを点灯し、接点信号を端子台に出力します。又、ＲＭ－１１０形ディジタルマルチメーターからのアナログ・パルス信号を端子受けし、集合コネクタに出力します。

【2】品名

トランス盤用故障表示器　ＲＴ－１１０－Ａ－２（カバー色　N1.5）

－Ｂ－２（カバー色　0.08GY7.64/0.81）

【3】注意事項

- 本製品は精密機器ですので投げたり落としたりしないで下さい。
- 本体に水等をかけないで下さい。
- 本体内にごみ等が入る恐れがある作業を行う場合は、本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
- 本体に直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や集塵の多い場所へ設置しないで下さい。
- 端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めて下さい。
- 定格を超えた電圧を加えないで下さい。
- 内部の部品に触れないで下さい。
- 活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険性が有ります。
- 有毒ガス､塩素ガス等の雰囲気では使用しないで下さい。
- 本表示器はＤＣ仕様です、ＡＣでは使用できません。（全波、半波整流も不可）
- 接点出力部にリレー等のサージの発生するものを接続するときはダイオード等のサージキラーを使用して下さい。

【4】仕様

４－１．入力仕様

・故障信号入力	５点	ＤＣ２４Ｖ　＋１０%、－２０%
・故障表示保持入力	１点	ＤＣ２４Ｖ　＋１０%、－２０%
・アナログ信号入力	２点	（RM－１１０の信号を入力します）
・パルス信号入力	１点	（RM－１１０の信号を入力します）

４－２．出力仕様

・個別故障信号出力(１ａ) ５点　接点定格　抵抗負荷　AC125V　0.5A/DC30V　2A

誘導負荷　AC125V　0.3A/DC30V　1A

(COSφ=0.4　L/R=7ms)

接点電圧最大値　AC250V,DC220V

・総合故障信号出力(１ａ) ２組　接点定格　抵抗負荷　AC125V　0.5A/DC30V　2A

誘導負荷　AC125V　0.3A/DC30V　1A

(COSφ=0.4　L/R=7ms)

接点電圧最大値　AC250V,DC220V

４－３．ＬＥＤ表示

・個別故障表示　　５点　　赤色

個別故障信号入力に対応します。

４－４．一般仕様

４－４－１．使用条件　温度　－１０～５０℃

湿度　３０～８５％ＲＨ（結露無きこと）

４－４－２．絶縁抵抗試験

端子一括　～ケース間　　１００ＭΩ以上（ＤＣ５００Ｖメガ）

４－４－３．耐電圧試験

端子一括　～ケース間　　ＡＣ２０００Ｖ　５０／６０Ｈｚ　１分間

４－５．重量

・約４００グラム

【５】スイッチ機能

・リセット　　１点

故障信号保持の解除を行います。

・テスト　　１点

Ｐ－Ｎ間にＤＣ２４Ｖが入力されているときに、本スイッチで全てのランプが点灯します。

【６】端子台

Ｍ４ネジはＪＩＳ－２８０５で規定された丸型圧着端子で圧着端子幅８±０．２mm は使用できません。圧着端子幅 8mm以下を御使用下さい。

端子台の寸法

サイズ	ピッチ	端子幅
Ｍ４	１０mm	8.6mm
Ｍ３	7.6mm	6.4mm

【7】動作説明

1．入力端子Ａ１－N間にＤＣ２４Ｖ印可するとＬ１（一番上側）のＬＥＤが点灯し
Ｂ１－Ｂ２間、コネクタの１－２ピン間に接点出力します。

2．入力端子Ａ２－N間にＤＣ２４Ｖ印可するとＬ２（上から２番目）のＬＥＤが点灯し
Ｂ３－Ｂ４間、コネクタの３－４ピン間に接点出力します。

3．入力端子Ａ３－N間にＤＣ２４Ｖ印可するとＬ３（中央）のＬＥＤが点灯し
Ｂ３－Ｂ４間、コネクタの５－６ピン間に接点出力します。

4．入力端子Ａ４－N間にＤＣ２４Ｖ印可するとＬ４（下から２番目）のＬＥＤが点灯し
Ｂ１－Ｂ２間、コネクタの７－８ピン間に接点出力します。

5．入力端子Ａ５－N間にＤＣ２４Ｖ印可するとＬ５（一番下側）のＬＥＤが点灯し
Ｂ３－Ｂ４間、コネクタの９－１０ピン間に接点出力します。

6．入力端子ＰにＤＣ２４Ｖ印可すると故障信号を保持します。

7．ＲＥＳＥＴボタンを押すと故障信号の保持を解除します。

8．入力端子Ｐ－N間にＤＣ２４Ｖ印可状態でＴＥＳＴボタンを押すと全てのＬＥＤが
ボタンを押している間点灯します。

【8】動作時間

・セット時間　　５ｍｓ以下（ＤＣ２４Ｖ印加時）

・リセット時間　３ｍｓ以下（ＤＣ２４Ｖ印加時）

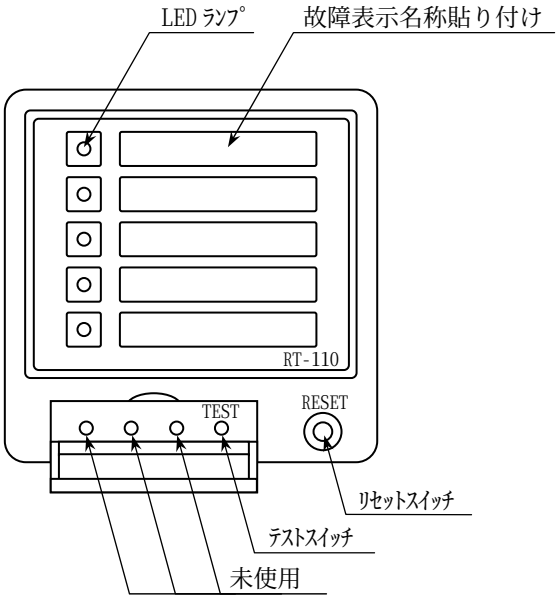
【9】故障表示名称貼り付け

故障名称は前面カバーを外し（本説明書Ｐ５参照）黒色アルミ板にラベルワープロ等で作成したテープ幅９㎜以下の物を使用して下さい。

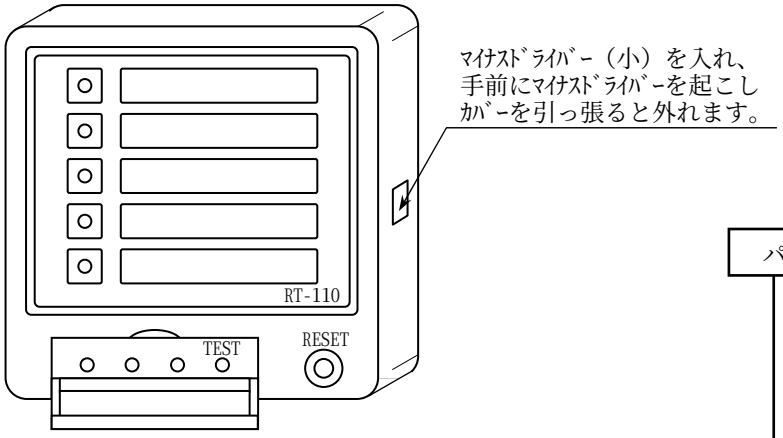
【１０】保証

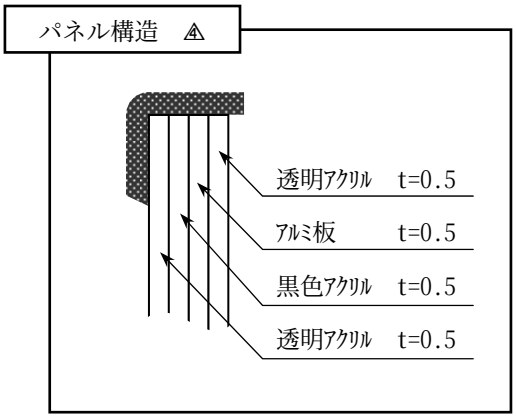
納入後１ヶ年間に明らかに製造者の責任と認められる不具合については､無償で修理致します。但し、工事等が弊社の指示通り行われていない場合は、この限りではありません。又、ここで言う保証とは納入品単体の保証を意味し、納入品の故障により誘発される損害に対しては御容赦願います。

【１１】各部名称



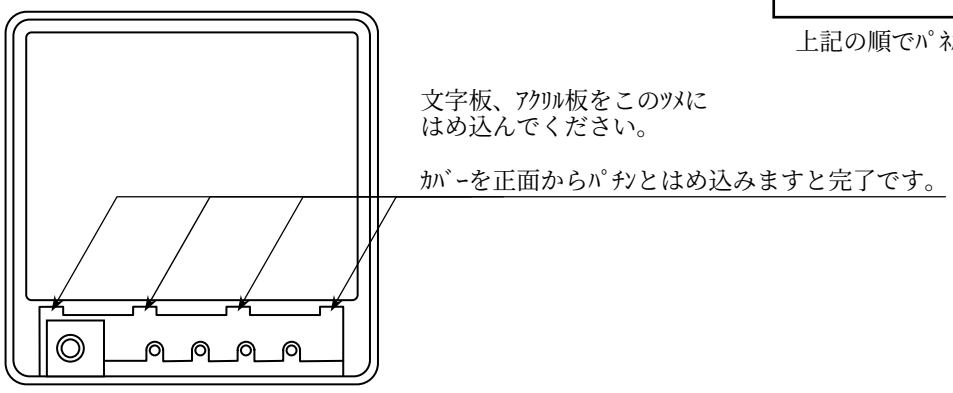
前面カバー取外し方法



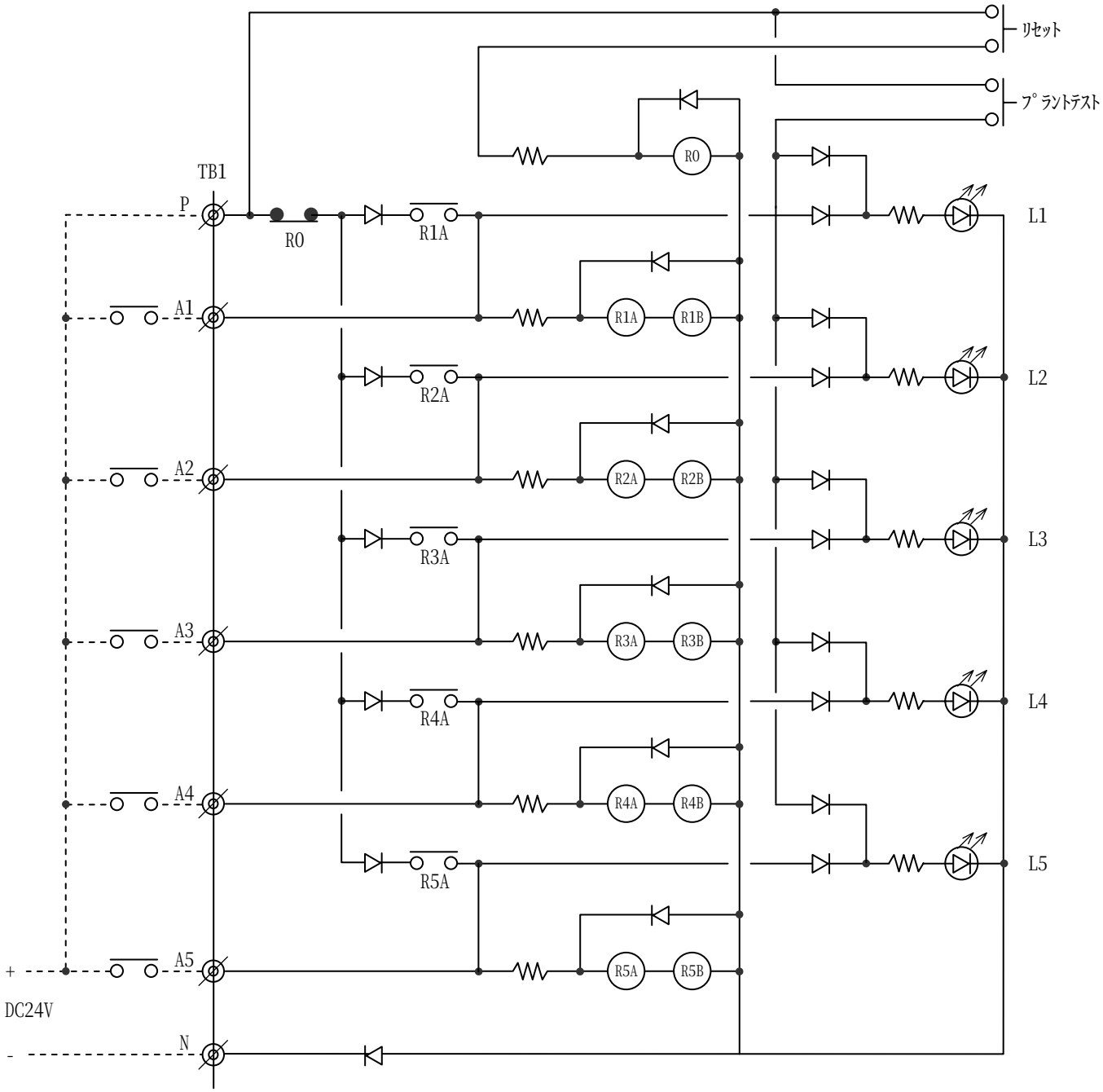


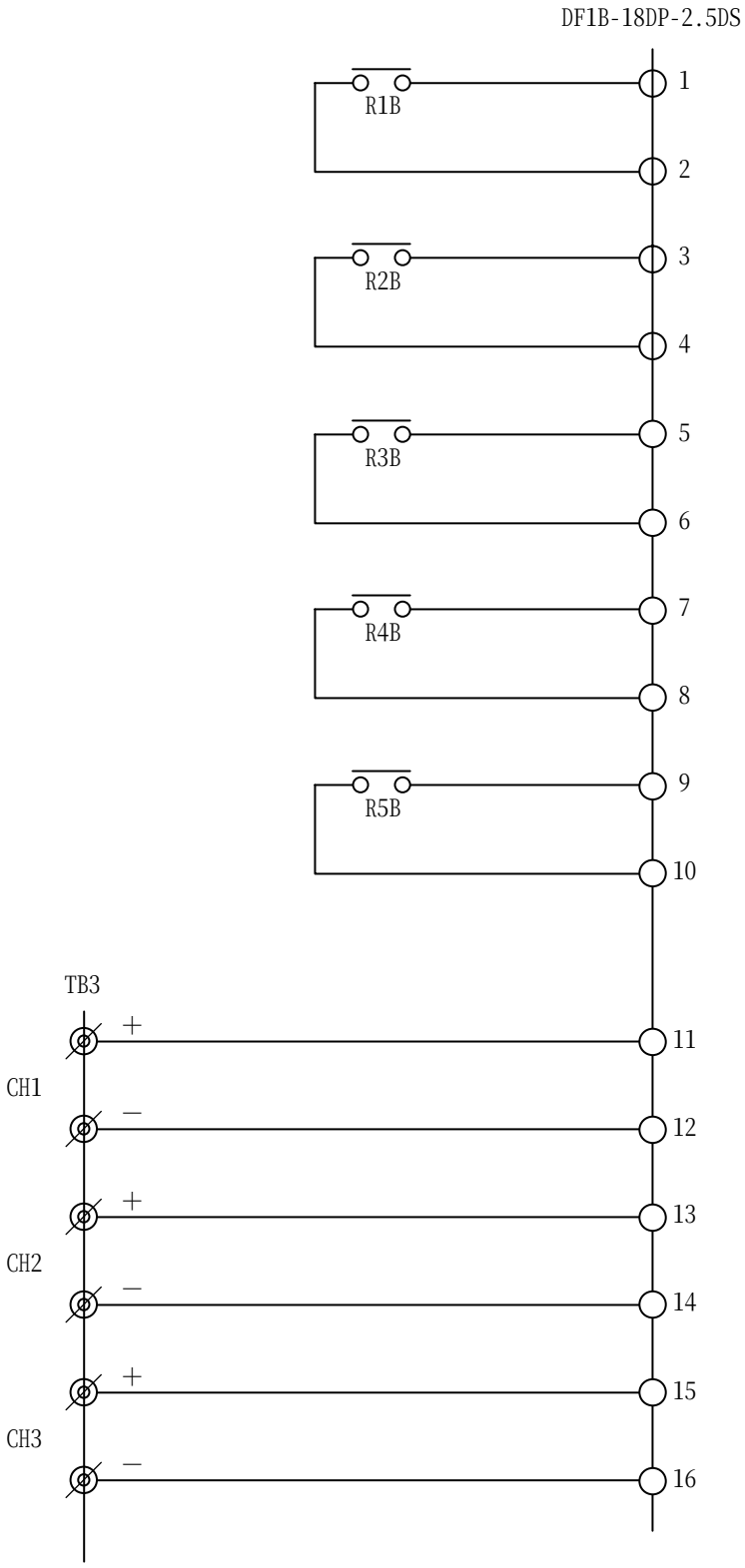
上記の順でﾊﾟﾈﾙを取付けて下さい。

パネル，カバー取外し方法

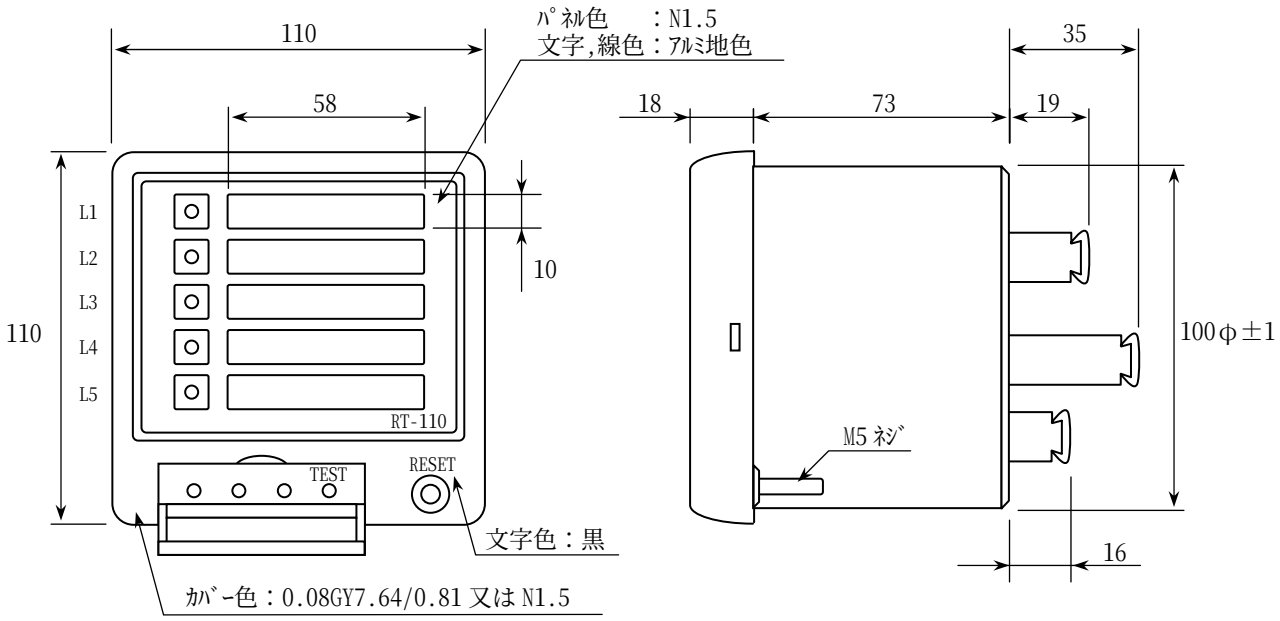


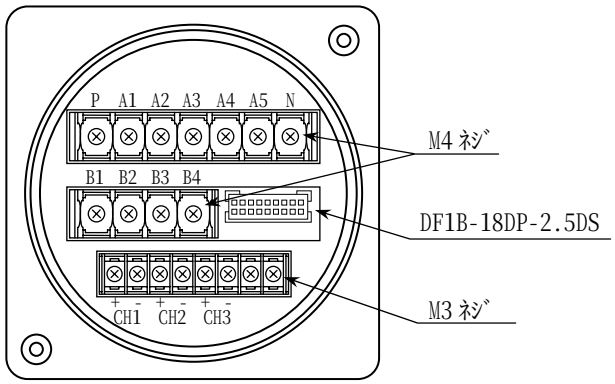
【１２】内部回路図


リセット
ﾌﾟﾗﾝﾄﾃｽﾄ
TB1
P
A1
A2
A3
A4
A5
+
DC24V
-
N
R0
R1A
R2A
R3A
R4A
R5A
R1B
R2B
R3B
R4B
R5B
L1
L2
L3
L4
L5


DF1B-18DP-2.5DS
R1B
R2B
R3B
R4B
R5B
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
TB3
CH1
CH2
CH3
+
−
+
−
+
−
11
12
13
14
15
16

【１３】外形図





パネルカット寸法